

◆ ロッテノベーションの歩み

当社は、1948年、東京でチューインガムの製造販売から始まり、2023年に創業75周年を迎えました。

創業以来大切にしてきた3つの価値(ロッテバリュー)である

「ユーザーオリエンテッド(お客様第一)」「オリジナリティ(独創性)」「クオリティ(最上の品質)」のもと、常に新たな価値の創造「ロッテノベーション」にチャレンジしてきました。

1948

創業

創業者 重光武雄は、戦後の品不足で粗悪品が出回っていた当時、よりよい製品を作り届けたいという想いで創業しました。この想いが、企業理念として受け継がれています。



1958

「ロッテ歌のアルバム」放送開始

当時、新しいメディアであったテレビに、いち早く着目し、歌謡番組「ロッテ歌のアルバム」の一社提供スポンサーになりました。この番組で「お口の恋人」というコーポレートメッセージが広く普及しました。



1964

「ガーナミルクチョコレート」発売

当時のチョコレートは、アメリカ流の軽い味わいが主流でした。そこで、スイスから技術者を招聘して誕生したのが、コクがありなめらかな「ガーナミルクチョコレート」です。



1972

アイスクリームの製造販売開始

当時のアイスクリームには乳脂肪が多く使われていました。そこで、植物性脂肪を使い、日本人の味覚に合ったさっぱりとした爽やかな「イタリアーノ」を発売しました。



1981

「雪見だいふく」発売



1983

「チョコパイ」発売



1984

「コアラのマーチ」発売



1997

「キシリトールガム」発売

1970年代、フィンランドで歯の健康に役立てられていたキシリトールに着目し、研究を開始しました。1997年にキシリトールが食品添加物として認可されると、いち早く「キシリトールガム」を発売しました。チューインガムで歯を丈夫で健康に保つという新たな価値を提供し、「むし歯のない社会へ。」という社会課題の解決に貢献してきました。

2003

「クーリッシュ」発売



現在

ロッテノベーション

これまで培ってきた技術や知見、そして、創業の精神である3つの価値(ロッテバリュー)をもとに、人々の生活を豊かにする新たな価値の創造「ロッテノベーション」にチャレンジし続けています。

事業の歩み

1948 杉並区荻窪で(株)ロッテ創業
1950 社屋と工場を新宿区百人町に移転

1958 ロッテ歌のアルバム放送開始

1964 チョコレートの製造販売開始
1970 キャンディの製造販売開始

1972 アイスクリームの製造販売開始
1976 ビスケットの製造販売開始
1978 現在の本社ビル(新宿区西新宿)に移転
1988 タイロッテ設立
1993 ロッテインドネシア設立
1996 ロッテベトナム設立

2002 ロッテスノー(株)設立
2008 (株)メリーチョコレートカムパニーがグループ入り

2010 ロッテウェデルがグループ入り
2022 Dari K(株)、(株)銀座コージーコーナーがグループ入り

製品の歩み

1957 グリーンガム発売

1964 ガーナミルクチョコレート発売

1974 クランキーチョコレート発売
1979 パイの実発売
1981 雪見だいふく発売
1983 チョコパイ発売
1984 コアラのマーチ発売
1994 トッポ発売

1997 キシリトールガム発売
1999 爽発売
2003 クーリッシュ発売

2017 歯につきにくいガム粒<記憶力を維持するタイプ>、歯につきにくいガム板<記憶力を維持するタイプ>発売
2022 DO Cacao chocolate発売